

詐欺被害未然に防止

岐阜信金東関支店 関署から感謝状

関署は14日、詐欺被害を未然に防いだとして、関市市平賀の岐阜信用金庫東関支店(井上孝生支店長)と大西祥子次長、窓口係の山下篤美さんにそれぞれ感謝



感謝状を受け取った井上孝生支店長(奥左)、大西祥子次長(手前左)、山下篤美さん(同右)＝関署

状を贈った。

署によると、山下さんは8月20日に支店窓口に来た60代の男性から「海外から税関に届いた荷物の受け取りで手数料が必要」として400万円の振り込みを依頼された際、振込先が遠方の銀行だったことを不審に思い、大西次長に相談。大西次長は手数料の依頼人と男性に面識がないことなどから警察に通報し、詐欺被害を防いだ。

同署で行われた贈呈式で、山下さんは「すぐに詐欺だと思った。初めてのことでなので驚いた」と説明。大西次長は「男性にだまされている認識がなかった

ので、説得するのに大変だった」と振り返った。吉田浩司署長は「役割分担してスピーディーに通報して

もらったことで未然に防ぐことができ、感謝したい」と対応をたたえた。

(河合修)